

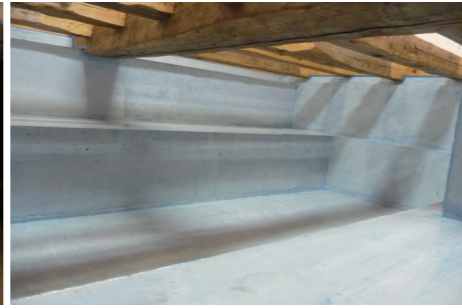
## 施工事例



エナメル工法 A 仕様 (標準)



エナメル工法 B 仕様 (屋内、機械室壁)



エナメル工法 C 仕様 (床下)



エナメル工法 C 仕様 (内壁、天井/仕上げ別途)



エナメル工法 B 仕様 (内壁)



クリア工法 (改修)



2024年2月版

TOAGOSEI グループ

販売部門

アロン化成株式会社

東京支店 〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-6  
 名古屋支店 〒460-0003 名古屋市中区錦1-4-6  
 大阪支店 〒530-0005 大阪市北区中之島3-3-3  
 福岡支店 〒810-0001 福岡市中央区天神2-8-30  
 札幌営業所 〒060-0807 札幌市北区北七条西4-1-2

TEL 03(3597)7342 [ダイヤルイン]  
 TEL 052(209)8594 [ダイヤルイン]  
 TEL 06(6446)6568 [ダイヤルイン]  
 TEL 092(687)1415 [ダイヤルイン]  
 TEL 011(709)6011 [代表]

www.aronkasei.co.jp

東亜合成株式会社

建材・土木グループ

0120-557-947 (フリーダイヤル)

www.toagosei.co.jp



有機・無機ハイブリッド型  
 コンクリート中性化抑制塗装システム

# アクリセプト®

## エナメル工法・クリア工法

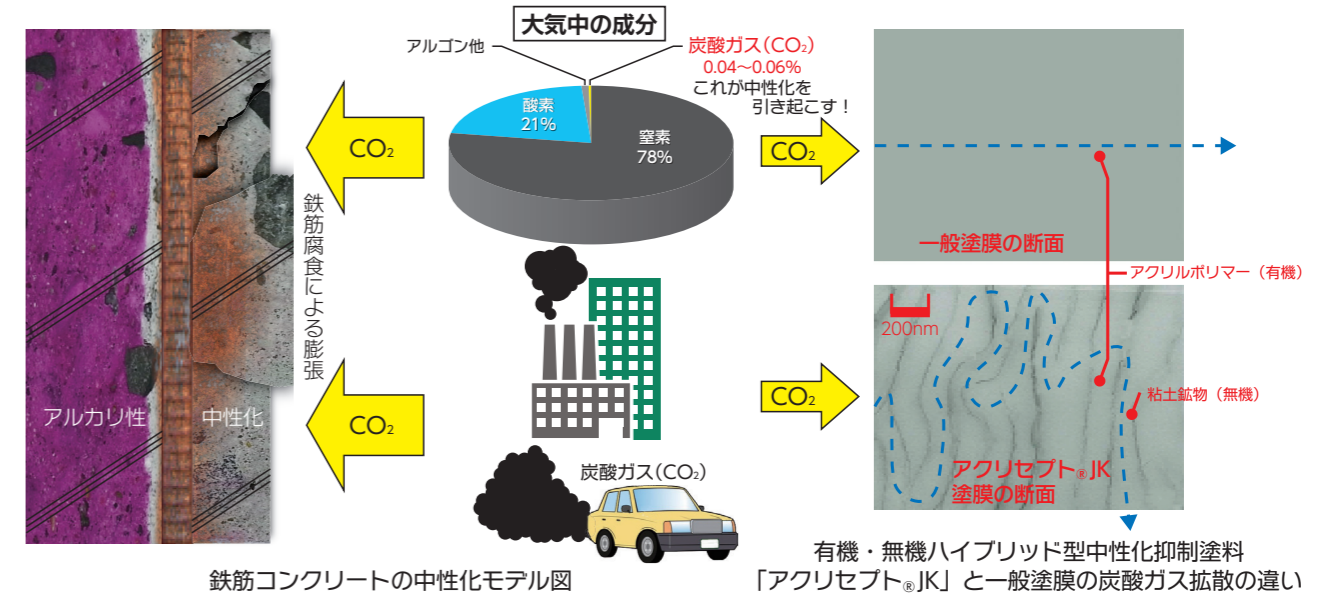
東亜合成が誇るアクリルポリマー製造技術と分散技術により、ガス遮断性に優れた有機・無機ハイブリッド型中性化抑制塗料「アクリセプト®JK」を開発し、薄膜でありながらコンクリートの中性化抑制に効果的な環境負荷低減塗装システムを構築しました。

## 特長

塗料に中性化抑制性能を付与しました。

①アクリセプト®は、薄膜で高い中性化抑制性能を発揮できます。

ガス遮断性に優れた有機・無機ハイブリッド型中性化抑制塗料「アクリセプト®JK」により、新築や改修、屋内外を問わず、塗るだけでコンクリートの中性化を抑制することができ、サステナブル建築の構築に貢献できます。

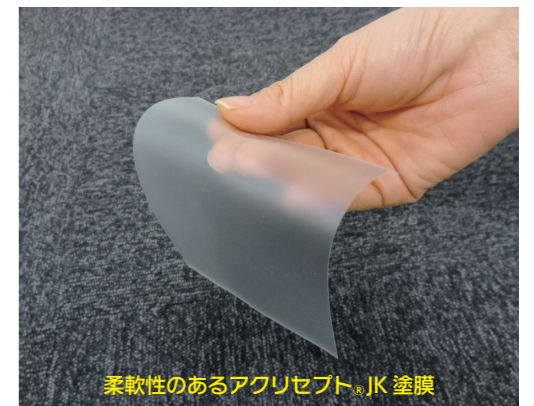


②アクリセプト®は、屋内外を問わずカラフルな仕上がり、打放しコンクリートの意匠を損うことなく中性化を抑制できます。

③アクリセプト®は、微細なひび割れに追従できます。

④上塗り塗料は、低汚染性を発揮できます。

⑤環境に優しいオール水系仕様が可能です。



## 仕様と工程

### ■エナメル工法の適用部位・・・コンクリート面、モルタル面、プレキャスト鉄筋コンクリート面、既設塗膜面

- A仕様 ……打放しコンクリート外壁面、柱や梁部の保護、仕上塗料（リシン、吹付けタイル等）の塗替え
- B仕様 ……内壁コンクリート面（見えがかり面）の保護、ボード面の塗装
- C仕様 ……内壁ボード張替え時の内壁コンクリート面の保護、床下の保護

工程	仕様	使用材料および標準使用量 (kg/m <sup>2</sup> )						養生時間 (20℃)
		A仕様 (標準)		B仕様 (屋内)		C仕様 (屋内) <sup>*2</sup>		
		新築	改修	新築	改修	新築	改修	
素地ごしらえ		・コンクリート面の巣穴、豆板、型枠の目違い、不陸などの処理 (別途) ・B仕様は素地ごしらえ A種 (新築) を必ず実施 (別途) <sup>*3</sup>						—
素地の確認および清掃		各種素地ごしらえの状況や施工範囲の清掃状態を確認						—
1	下塗り	アクリセプト <sup>®</sup> 水性マルチプライマー (0.1~0.3)		— <sup>*4</sup>		—		1時間以上
2	中塗り	1回目	アクリセプト <sup>®</sup> K (0.2)	アクリセプト <sup>®</sup> K (0.2)	アクリセプト <sup>®</sup> K (0.2)	アクリセプト <sup>®</sup> K (0.2)	アクリセプト <sup>®</sup> K (0.2)	2~12時間以上
3		2回目	—	アクリセプト <sup>®</sup> K (0.1)	—	アクリセプト <sup>®</sup> K (0.1)	アクリセプト <sup>®</sup> K (0.1)	4~12時間以上
4	上塗り <sup>*5</sup>	アクリセプト <sup>®</sup> カラー T-10 (0.2~0.25)		アクリセプト <sup>®</sup> カラー T-10 (つや消し、0.2~0.25)		—		24時間以上

#### 【注意事項】

- \*1 湿潤面、背面水の影響が想定される部位（地下外壁、擁壁等）には使用できない場合があります。
- \*2 C仕様を屋外や屋内の露出仕上げに使用した場合、経時による汚染等が懸念されるため使用を避けてください。
- \*3 素地ごしらえが不十分な場合は、塗膜の連続性が保てず中性化抑制性能を発揮しない場合があります（素地ごしらえは、国土交通省「公共建築工事標準仕様書」または「公共建築改修工事標準仕様書」に倣う）。
- \*4 既設下地にアクリセプト<sup>®</sup>Kが付着しない場合には、アクリセプト<sup>®</sup>水性マルチプライマーをご使用ください。
- \*5 上塗り塗料には、弱溶剤系のアクリセプト<sup>®</sup>カラー T-30も取り揃えています。
- \*6 標準色見本は、印刷であり現物とは異なる場合があるため、見本板等によりご確認ください。特注色は弊社にご相談ください。
- \*7 シーリング材上に塗装する場合は、ノンブリードタイプのシーリング材を使用してください。ノンブリードタイプ以外のシーリング材上に塗装すると剥がれ、汚染を生じる場合があります。

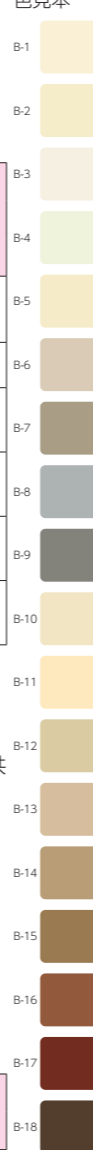
### ■クリヤ工法の適用部位・・・化粧打放しコンクリート面、プレキャスト鉄筋コンクリート面

工程	仕様	使用材料および標準使用量 (kg/m <sup>2</sup> )		養生時間 (20℃)
		新築	改修	
素地ごしらえ		汚れ、油脂（離剤型）等の除去、 コンクリート面の巣穴、豆板、型枠の目違い、不陸等の処理 (別途) <sup>*1</sup>		—
素地の確認および清掃		各種素地ごしらえの状況や施工範囲の清掃状態を確認		—
1	下塗り	アクアブルーフ 20J (0.15)		12時間以上
色あわせ <sup>*2,3</sup>		周囲のコンクリート色に合わせる (別途)		—
2	中塗り <sup>*4</sup>	1回目	アクリセプト <sup>®</sup> K (0.2)	3時間以上
3		2回目	—	アクリセプト <sup>®</sup> K (0.1)
4	上塗り	アクリセプト <sup>®</sup> クリヤ (0.12) <sup>*5</sup>		24時間以上

#### 【注意事項】

- \*1 コンクリート表面に離剤剤が残存している場合や型枠の種類によっては、アクアブルーフ 20J の塗布時のほじきや塗布後に雨筋状のムラが発生したり、付着不良となる場合があるため、目粗し等を行ってください。状況によっては、試験施工を行いアクリセプト<sup>®</sup>の付着性を確認してください。巣穴、豆板、ひび割れは、あらかじめ補修を行ってください。アクリセプト<sup>®</sup>塗装後の降雨により、未補修の巣穴回りは白化や濡れ色になる場合があります。
- \*2 アクリセプト<sup>®</sup>の施工前に色合わせをしないでください。
- \*3 色合わせは、アクリセプト<sup>®</sup>K に、アクリセプト<sup>®</sup>K 用水性着色剤を用いて現場で調色し、必ず試験塗りにより仕上がり状況を確認した後に行ってください。なお、色合わせは作業者の技量に左右されるため、注意してください。
- \*4 アクリセプト<sup>®</sup>K は、液溜まりができないように、平滑に塗装してください。
- \*5 アクリセプト<sup>®</sup>クリヤ塗装時には塗り忘れに注意してください。
- \*6 湿潤面、背面水の影響が想定される部位（地下外壁、擁壁等）には使用できない場合があります。
- \*7 塗装による打放し補修（色合わせ）面に対しては、アクリセプト<sup>®</sup>を施工しないでください。
- \*8 アクリセプト<sup>®</sup>K やアクリセプト<sup>®</sup>。塗装後の降雨により、塗膜が白化することがありますが、乾燥すれば元の透明な塗膜に戻り、性能には影響ありません。
- \*9 コンクリート表面改質剤等の強アルカリ性材料の影響を受ける（雨水が流下する）部位にアクリセプト<sup>®</sup>を塗装しないでください。
- \*10 シーリング材上に塗装する場合は、標準仕様書に記載のノンブリードタイプのシーリング材を使用してください。
- \*11 既存のクリヤ塗装面への塗装は避けてください。

標準色見本<sup>\*6</sup>



## 性能

### ■中性化抑制性能

アクリセプト<sup>®</sup> は、従来の塗装工法に比べて、10倍以上の中性化抑制性能を発揮できます。

エナメル工法		クリヤ工法	
アクリセプト <sup>®</sup> (A仕様)	従来工法 (アクリルシリコン系)	アクリセプト <sup>®</sup>	従来工法 (アクリルシリコン系)
健全部			

促進中性化試験後 [5% CO<sub>2</sub> (大気中の CO<sub>2</sub> 濃度 0.05% の 100 倍) の環境下で 37 週間 (約 71 年相当) 暴露]

	エナメル工法			クリヤ工法		塗膜防水材	
	アクリセプト <sup>®</sup>			従来工法 (アクリルシリコン系)	アクリセプト <sup>®</sup>		従来工法 (アクリルシリコン系)
	A仕様	B仕様	C仕様				
中性化比率 <sup>*</sup>	0.02	0.04	0.05	0.52	0.07	0.71	0.10

\*日本建築学会 建築工事標準仕様書・同解説 JASS5 鉄筋コンクリート工事に規定され、中性化比率がおおよそ 0.6 以下であれば抑制 効果を有するとされています。本データは促進中性化試験 26 週 (約 50 年相当)。

### ■塗膜性能

アクリセプト<sup>®</sup> は、JIS K 5658 : 2010 (建築用耐候性上塗り塗料) に適合しています。

## 使用材料一覧

分類	材料名称	性状	荷姿
下塗り	アクリセプト <sup>®</sup> 水性マルチプライマー [ホルムアルデヒド放散等級 日塗工 F ☆☆☆☆]	特殊変成水系エポキシ樹脂エマルジョン	16kg/ 缶
	アクアブルーフ 20J	水性シリコン系浸透型吸水防止剤	17kg/ 缶
	*アクリセプト <sup>®</sup> 強化プライマー	特殊変性 2 液反応硬化剤エポキシ樹脂有機溶剤溶液 主剤：消・危 第 4 類第 2 石油類 硬化剤：消・危 第 4 類第 1 石油類	主剤 8.2kg/ 缶 硬化剤 6.8kg/ 缶
中塗り	アクリセプト <sup>®</sup> K [ホルムアルデヒド放散等級 日塗工 F ☆☆☆☆]	有機・無機ハイブリッド型水性アクリル樹脂塗料	18kg/ 缶
上塗り	アクリセプト <sup>®</sup> カラー T-10 (つや有り)	低汚染 水系アクリルシリコン樹脂塗料 (B仕様の場合はつや消しをご指定ください)	15kg/ 缶
	アクリセプト <sup>®</sup> カラー T-10 (つや消し) [ホルムアルデヒド放散等級 日塗工 F ☆☆☆☆]		
	*アクリセプト <sup>®</sup> カラー T-30 (つや有り)	低汚染 2 液反応硬化剤弱溶剤系アクリルシリコン樹脂塗料 主剤・硬化剤：消・危 第 4 類第 2 石油類	主剤 14kg/ 缶 硬化剤 2kg/ 缶
	*アクリセプト <sup>®</sup> カラー T-30 用シンナー	無色透明な芳香族系有機溶剤溶液系希釈剤 消・危 第 4 類第 2 石油類	13kg/ 缶
	*アクリセプト <sup>®</sup> クリヤ (つや消し)	低汚染 弱溶剤 2 液反応硬化剤アクリルシリコン樹脂塗料 主剤・硬化剤：消・危 第 4 類第 2 石油類	主剤 4.9kg/ 缶 硬化剤 0.7kg/ 缶
着色剤	アクリセプト <sup>®</sup> K 用水性着色剤	水性塗料用濃縮着色剤 (白、黒、赤サビ、オーカー)	260ml/ 本、4 本 / 箱

\*有機溶剤溶液型材料

#### 【注意事項】

- 各材料を実際に調査および施工する場合、室内では通風や換気に注意する等、使用者の責任において、弊社発行の標準仕様書、テクニカルインフォメーション、SDS 等に準拠して行ってください。
- アクリセプト<sup>®</sup>カラー T-10、アクリセプト<sup>®</sup>カラー T-30 およびアクリセプト<sup>®</sup>クリヤの低汚染性は、適用部位等によって発現しない場合があります。
- 各工法の使用材料と標準使用量 (kg/m<sup>2</sup>) には、希釈水や各上塗り専用シンナーの量は含みません。
- 改修時の下地処理は、下地の状況に応じて異なります。
- 降雨、降雪が予想される時、気温 5℃ 以下の場合、施工を中止してください。
- 本カタログ内のデータは、実験値であり、保証値ではありません。
- このカタログに記載の商品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。